

進路だより

通過点

流山市立おおぐろの森中学校

令和6年4月11日

進路だより 第1号

【そこが目的地や目標地点ではなく、目標とするところは更に先にある】

みなさんが、自己の将来を見据えて「進路決定」をする時期は、「もうすぐそこ」まで来ています。その「進路決定」を行う「手助け」ができるように、この進路だより『通過点』を発行していきます。

進路だよりのタイトルは、「通過点」です。この言葉の意味は、辞書を引くと通り過ぎる地点を意味する語……。

『そこが目的地や目標地点ではなく、目標とするところは更に先にある』と示されています。進路開拓、進路実現が人生という大きな道の一つの「通り過ぎる点」であるという願いを込めています。義務教育課程最後の年に「15歳での進路選択」をし、社会へ旅立つこととなります。おおぐろの森中学校では、「夢」を大切に、進路支援を進めています。生徒一人ひとりの『どんな人生を歩みたいか』という志が進路開拓のポイントとなりますので、高等学校をはじめとした進学がゴールとならず、夢の実現のためにサポートをしてまいります。

なぜその進路選択をするのか…、どのように取り組むのか…、何をするのか…、いくつもの視点で自分の人生を考え、挑戦し、結果を受け入れ歩みだしていけるように、自分の人生をじっくり考え、選択する1年にしてほしいと思います。

【進路指導主任より】

今年度、進路指導主任を担当する佐藤です。新3年生のみなさん、進級おめでとうございます。2年間地道に積み上げてきた皆さんの努力を、最後にしっかりと締めくくることができるように、将来について一緒に考え、進路を開拓していきましょう。1年間、皆さんの声を聞き、目標達成の為の支援をしていきます。進路指導主任の主な仕事を紹介します。

- ・主に、全学年のキャリアに関する学習と3年生の入試や就職の支援や助言をします。
- ・高等学校や各種学校の特色を整理し、情報を提供します。入試関連については、毎年変更点が出ますので、進路だより「通過点」を通じてお知らせします。
- ・進路相談にも応じます。「はじめての受験」という保護者の方も多いと思います。わからないこと不安なこと等、ご相談下さい。

【進路だより「通過点」の活用の仕方】

- ・進路だよりを通じて、進路に関する情報を発信していきます。
- ・進路だより「通過点」は、Teams等で生徒に配付します。説明を受けた内容を保護者の方に伝えるのは生徒自身です。保護者の方へは、スキットメール・学校HPでご案内しますが、「自分の進路に関する情報」ですので、情報収集・活用は自分でもできるようにしていきましょう。
- ・募集要項や進学・就職先の個別の情報は各校HPをご確認ください。